

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	大崎むつみの里第2事業所		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 11日		2024年 11月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2024年 10月 11日		2024年 11月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 11月 1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	13	(回答数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業団内に児童発達支援センター5園、児童発達支援事業所1園があり、情報共有できる。	6園で情報共有やケース検討、専門職を招いての研修などを行うことで人材育成につなげていく。	引き続き情報の共有や研修を通して、いろいろな分野から訪問支援に関わるお子さんにとってより良い支援を行えるよう職員の育成をしていく。
2	保育士・児童指導員など資格を持ち経験の長い職員が多い。	保育所等訪問担当職員が、他職員を訪問支援に同行することで次代の人材育成に努めている。支援について職員間で共有し、相談できる体制をとっている。	園内での定期的な訪問支援者の会議を設け、さらにケースについての検討などを行うことで訪問支援員の質の向上を目指す。
3	地域の保育園・幼稚園との連携。	訪問支援を通して園での様子を伺い、園の先生との話し合いを行ったうえで適切なアドバイスを行えるよう心がけている。	区の連絡会議を通して児童発達支援センター2園と共に関係機関を招いての研修を保育園・幼稚園も招いて定期的に行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先保育園や幼稚園の担当職員と、訪問後のカンファレンスを行っているが、現状や課題など見えていない部分も多くある。	園側と情報交換できる時間はとっているが、対象のお子さんの話が中心のため、集団の中で園ができること支援として必要なことの間はずれが生じてしまうこともある。	保育園等に職員が研修に行くことで、集団の中での関り方や、子供たちの動き、全体を見る立場からの保育の仕方等学べる機会を持つていく。
2	保育所等訪問支援の利用者保護者に対する勉強会などペアレントトレーニング等の実施ができていない。	週1から週5で来ている通園児に対しては定期的に勉強会を行っているが、不定期に利用される訪問支援利用者への勉強会等のお知らせはしていなかった。	保育所等訪問支援の保護者に対しても通園クラスと一緒に専門職の勉強会等に参加できるよう機会を設けていくことで、学びの機会や相談の機会を設けていく。
3	専門職の配置がない。	市内児童発達支援センターの中で専門職(OT)が配置されていない。	専門職(OT・PT)がないため、必要に応じて事業団他施設専門職にアドバイスをいただくこともあった。専門職の配置を検討してもらうとともに、現在訪問支援を行っている職員も研修で感覚等について学びを深めていく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 大崎むつみの里第2事業所

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 14 令和6年 11月 1日 回収数 12

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6	1		5	・報告書用の書面や、計画と実施行動を 記帳されるものがある事は知っている 。	ご意見ありがとうございます。支援計画 に基づいた支援を園側と共有していきま す。報告書で、行動記録やカンファレン ス内容を報告させていただきます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	11	1				
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	12					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	11	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	12					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	12					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	12					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	10	1		1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	11			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	12					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	12					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	12					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	9	1		2	・聞いたことはない。 ・研修会があるかはわかりません。	ご意見ありがとうございます。ご案内不 足で申し訳ありませんでした。今後、実 施する研修会について、周知していま す。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状 況、課題について共通理解ができていると思いますか。	11	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	12					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	12					
20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	12						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	12					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	12					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	1	1	3	・発信されているかもしれないが、聞いたことはない。	ご意見ありがとうございます。ホームページの更新は随時行っておりますので、周知させていただきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	1		3		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	12				・先生が訪問していることで、いつもより頑張っていたように思う。	ご意見ありがとうございます。お子様が充実した園生活となるよう、訪問支援を実施していきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	12					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

大崎むつみの里第2事業所

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 13 令和6年 11月 1日 回収数 8

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	8				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2			
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> いつもありがとうございます。細かく丁寧に見ていただいて助かっています。その時のケースに応じてどう対応したらいいか明確に教えていただけるので有難いです。子ども達はそれぞれ違うので、その子に合った対応をしてあげたいと思います。引き続きよろしく願いいたします。 療育での様子を聞くことができ参考にすることができた。いただいたアドバイスを少しずつ取り入れ、園でもできることは行っていきたい。自分たちだけでなく客観的に意見をいただけることは嬉しいので、連携をこれからも、とっていけると嬉しい。 2年続けて来ていただき、集団の中での成長の様子や、日常の姿をみていただけて良かった。カンファレンスではとても丁寧に関わり方等、対象児にとって豊かな園生活につながる説明をしていただき勉強になりました。 お忙しい中、1日ありがとうございました。カンファレンスの時間に、様々なアドバイスをいただき、新たな視点で、お子さんを見ることのできたとともに、これからの関わりを考えるきっかけとなりました。本当にありがとうございました。 いつもお時間に制限がある中、丁寧なご指導をいただきありがとうございます。情報共有することで、日々のお子さんへの保育の手がかりとなっております。今後ともよろしくお願いいたします。 いつもありがとうございます。今後も連携しながら一緒に見ていただければと思います。よろしくお願いいたします。 					<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後も、幼稚園や保育園に通うお子様について、園の先生方と情報共有をしながら、より良い支援の方法と一緒に考えさせていただきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いいたします。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 大崎むつみの里第2事業所

公表日 令和7年2月 1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 整備 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	1		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	現在ご契約希望をいただいている人数に対して、職員配置は適当だが、より多くの方に保育所等訪問支援について知ってもらうことが支援の必要なお子さんにとって必要かと思う。	発達相談や親子教室などで保育所等訪問支援についても知る機会となるよう働きかけていく。
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	保護者の皆様へ評価表を配布し、集計させていただいたものを周知している。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	事業団内療育施設全体で実務担当者会議を設け、その中で研修の機会を持っている。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	話し合いの機会を都度持っている。必要に応じて相談・検討を行っている。	今後は予定を組んで定期的な会議の時間を持つていく。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	1	個別支援計画に担当先の意向等盛り込んでいるが不十分である。	訪問先の担当者と、カンファレンスの際などに園で一緒に取り組めることや、お子さんにとって必要なことをより話し合っていく。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0			

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	3	1	緑区の連絡会議に参加し、地域の幼稚園・保育園・事業所等対象の研修会を実施している。	不十分である。令和7年度から始まる予定の子ども部会に参加していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	外部の勉強会のご案内等は施設内に掲示しているが、訪問支援ご利用のご家族に対して、園が実施するペアレントトレーニングの場がない。	園で行う保護者向け研修について、保育所等訪問支援のご家族に対してもご案内していく。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に説明させていただいている。必要に応じて個別に質問等も受けている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	初回訪問の際にパンフレット等をお渡しし、園を知っていただくとともに、趣旨や目的について説明させていただいている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	ニーズを聞き取り、それを踏まえてお子さんの成長に沿った計画となるようご相談させていただいている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	4	保育所等訪問支援の保護者様に対しては保護者回答を実施していない。	通園の保護者にご案内している勉強会等を、訪問支援ご利用の保護者が参加できるようご案内していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	X(エックス)でカリキュラムや日常の様子を週1回程度発信している。	
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	相談には適宜応じている。フォロークラスも利用しているお子さんについては、必要に応じて訪問園からの見学もお受けしている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	報告書を作成し、その日の様子や、お子さんへの課題、カンファレンスの内容など、面談を行って報告している。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0		
ため	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1	日々の帰りの会で周知するようにしているが共有が十分でないと感じる。	再発防止のため、周知徹底できるよう、帰りの会で報告した後、回覧する。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0		